校長室雑記

笑ってごらん

第521号　H.27.9.2発行

～今日のことば～
達成するまで、それは不可能に見える。
南アフリカ第８代大統領　ネルソン・マンデラ

◇◆さあ、2学期が始まった。卒業学年にとっては進路確定に向けたとても大切な学期となる。名実共に「充実の学期」としなくてはならない。学校行事の多い学期でもあるので、互いに『思いやり・支え合い・協力』の気持ちを持って日々を過ごして欲しい。　◆何に対しても同様であるが、十分な情報共有の段階も経ないまま、「どうしてやってくれなかったの？」・「これは私がすることじゃないから･･･」といったような独りよがりな言動は互いの信頼感に大きな溝を築くことになる。結構相互の情報伝達の不十分さから人間関係の不具合に発展しているケースも少なくない。**『物事は準備８割』**と言われている。互いに気持ちよく過ごすためにも、自分ができることは率先して取り組み、常に意見交換は十分に行うよう心がけよう。　◆早速体育大会の準備が本格化していくことになるが、既に専門課程応援団は早くから練習を始めている（成果に期待）。2日から練習も始まるが、毎日睡眠をたっぷりとって身体を休め、朝食をきちんと摂ること（もちろん水分補給も）が熱中症対策の秘訣でもある。

◇◆この夏休み期間、TVではスポーツ番組花盛りであった。高校野球ではオコエ瑠偉選手・清宮幸太郎選手の活躍が注目され、番組内に特別枠のコーナーが設けられるほど。オコエ選手の足の速さは群を抜いているし、清宮選手の打撃はまだ1年生ながらものすごい。そして他にも、世界陸上・ワールドカップバレー、そして世界柔道もあった。8月末は世界陸上とワールドカップバレーの放送が重なっていたので、私はチャンネルを切り替えながら観る始末であった。バレーでは19歳古賀選手やリオ五輪を最期とする宣言をした木村選手の活躍が光り、世界陸上では日本のサニブラウン選手を始めジャマイカのボルト選手の速さに目を奪われ、世界柔道では松本選手・大野選手の金メダルを喜び･･･と、大変忙しかった。　◆そんな中で得たネタではあるが、オコエ瑠偉選手には1つ年下の桃仁花さんという妹がいる。瑠偉君の身長が183cm、桃仁花さんが181cmらしい。バスケットボール部に所属し、その技術も超高校級の呼び声高く、今季インターハイベスト4だったようだ。また、女子バレー日本チーム入り確実と言われている高校生が宮部藍梨選手。最高到達点306cmのジャンプ力を持つとのこと。今季インターハイで在籍校は初優勝した。オコエ兄妹のお父さんも宮部選手のお父さんも共にナイジェリア人。TVでコメンテーターが熱く興奮してのたまっていたが、アフリカの人たちの身体能力は抜きんでている。そのDNAを受け継いでいる彼らには十分にベースが備わっているであろう。スポーツ観戦好きの私としては、これから、このようなハーフ選手の活躍も期待したい。

～・～・～・